

# 道

## 座間市立東中学校 道徳通信

～道はいい 道は大好きだ 道を歩いていこう～

アニメ「ほのぼの」のセリフです。

### 道徳授業、楽しいですか？ ～生徒アンケート結果より～

保護者の皆様、生徒の皆さん、明けましておめでとうございます。この年末年始はどのように過ごされたでしょうか？ 道徳において大切にしていきたい内容の1つに「家族愛、家庭生活の充実」というものがありますが、少しでも心温まるご家族の時間を持つことができ、心の充電がなされた中でこの新学期を迎えてくださっていたら幸いです。

さて、2学期の終わりに1・2年生の生徒を対象（3年生は進路選択がありましたので実施していません）に「道徳の授業は楽しいですか？」等のアンケートを実施いたしました。今回はその集計結果をお伝えさせていただきます。

質問①「道徳の授業は楽しいですか？」

「とても楽しい」15.7% 「まあまあ楽しい」55.4% 「あまり楽しくない」20.1% 「楽しくない」8.7%

質問②「道徳の授業に積極的に参加していますか？」

「もちろん！」26.8% 「まあまあ」54.5% 「いやぁ…」15.5% 「まったく」3.2%

授業に対して、「楽しい」と答えた生徒が約70%、ある程度「積極的に参加」できている生徒が約80%となっており、全体的に前向きな雰囲気の中で授業が行われているようです。ただ、一部そうでない生徒もいるので、現状に甘んじず、さらなる充実した授業を目指して努力していきたいと思えます。

質問③「道徳授業の中で、有意義に感じていることを教えてください。」（複数選択可）

第1位「クラスメイトと対話すること」46.1%

第2位「教材を読むこと」39.7% 第3位「自分事のように考えること」37.6%

私たち教師が東中学校で道徳授業を行っていくにあたって、「温かに対話的」な授業となることを意識しているので、そういったことを多くの生徒が実感してくれていることに喜びを感じています。生徒が最も価値を感じる「対話」の時間をより有意義なものへと深めていけたらと思います。また、第3位の「自分事のように考えること」ですが2学年においては第1位で、学年が上がることによる思考の深まりが垣間見えているのかもしれない。

その他、「道徳授業を楽しく意味のあるものにするために、どんなところを変えたいですか？」「道徳授業に関して、感じていることや要望を自由に書いてください。」という2つの質問に対して、次のようなコメントが多くありました。まず圧倒的に多かったのが、

**「みんなで話し合う時間をもっと増やしたい」「話し合いの人数を多くする」**

です。これらの言葉には、授業における生徒同士の「対話」をより良いものへと変えていくことによって道徳授業をより生徒が価値を見いだせる有意義な時間にしていくための可能性やヒントを与えてもらったような気がしました。また、

**「全員が授業に入り込めるように動画みたいなものを増やすといい」**

**「もっと chromebook を使って授業をしたい」「写真がきれい。面白い。楽しい。」**

などと、ICT 機器やタブレット教材の活用にも生徒が楽しく主体的に授業参加するヒントがありそうです。さらに、少数ではありますが、次のような印象的なコメントもありました。

**「人の意見を否定しない」「答えがないから自由に書ける」**

道徳授業を行っていくにあたって、とても大切な感覚だと思います。互いの意見を否定し合うのではなく肯定的に受け入れ合えれば、自然と物事に対する見方や考え方が広がっていくであろうと思います。そして、「道徳とは決まった答えがないものであり、自分自身が何をどう考えるのかが大切なんだ」と実感する生徒が増えていけば、週に一度のこの時間がより豊かな時間となっていくと思います。こういった感覚がより多くの生徒たちに広がっていくよう、今後とも東中学校職員一同、道徳授業の充実に尽力していきたいと思えます。